

「能登半島地震」対策ニュース

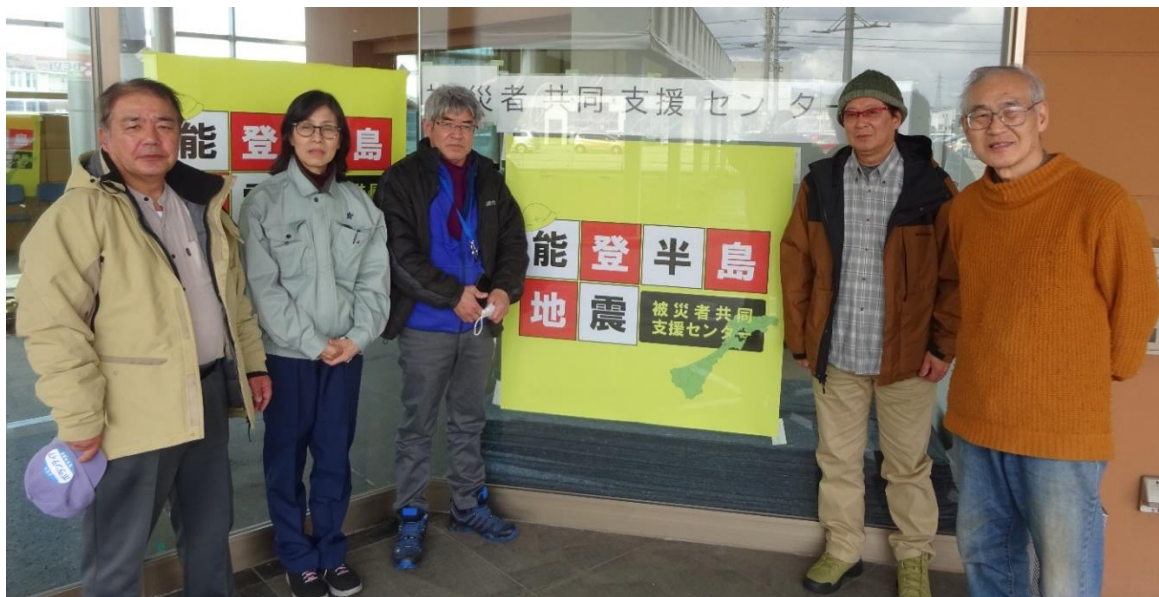
全国災対連 (災害被災者支援と災害対策改善を求める全国連絡会)
〒113-0034 東京都文京区湯島2-4-4 全労連会館4階 全労連内 TEL03-5842-5611 FAX03-5842-5620

2024年3月5日
NO. 5

石川災対連ボランティア拠点を確保 はくい 羽咋市から被災者支援へ

石川県災対連は2月28日の第4回会議で、被災者支援にむけてボランティア拠点を羽咋市に設置することを確認しました。支援共同センターの一部を借りてボランティアセンターを開設し準備を進めていくことになります。

3月1日、石川災対連、全労連、全国災対連で今後に向けての打合せと現地調査をおこないました。早ければ4月からの受け入れに向けて準備を進めていくことになります。



左上：共同センターの外観 左下：羽咋駅から徒歩15分程度 下：打合せメンバー

【全労連】

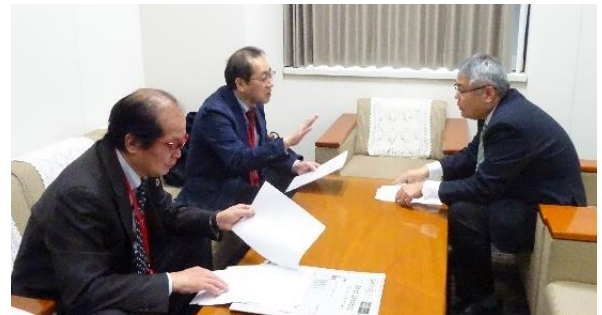
政府に 12 項目の緊急要請書を提出



全労連・能登半島地震対策本部は2月29日、政府の災害対策本部に「能登半島地震の復旧・復興に向けた緊急要請書」を提出しました。要請には、黒澤幸一事務局長、渡邊正道事務局長代行、松井事務局員が参加し、政府側は内閣府大臣官房審議官（防災担当）上村昇氏が対応しました。

緊急要請書では、被災者生活再建支援金の600万円以上の増額をはじめとする12項目について、雇用調整助成金についてコロナ時の特例措置に引き上げること、住民の命と生活

を守るために、派遣される自治体職員の健康と安全を考慮し、人員体制を十分確保することなど。震災復興の妨げとなる大阪・関西万博の即時中止、北陸電力志賀原発を直ちに廃炉にすることも盛り込まれています。（別紙）



【農民連】

輪島で炊き出し～笑顔になって～

農民連は、輪島で定期的に炊き出しを続けており、2月29日輪島の朝市通りで炊き出しを行いました。県労連、年金者組合、新婦人人、福井県、石川県から15人が参加しました。木曜日の昼になると農民連の炊き出しがあることが、輪島診療所近辺の被災者の皆さんの評判となり、29日の朝市通りの炊き出しも、一時間も経たないうちすべて終了するほど好評でした。

在宅避難者への炊き出しの場所が減ってきており、物資の提供が手薄になっています。豚汁と野菜もお渡し、笑顔で受けとられる人が多く、“やってよかった”と参加者を励ます取り組みになりました。

